

保育士

福祉保健部 子育て支援課 千成保育園

(平成27年度入庁)

担当している業務の内容

1、2歳児クラスの担任として、17名の子どもたちと毎日楽しく過ごしています。この時期の子どもたちは、自我が芽生え、「自分で」や「いや!」などと自己主張も強くなりますが、それも大切な成長過程として、子ども一人ひとりの思いを受け止めるように心掛けています。子どもたちは、一日の生活の大半を保育園で過ごしています。子どもの最善の利益を考えながら、一人ひとりの成長を見守り、時にはその成長を助け、子どもにとっても、保護者にとっても安心できる場であるように日々努めています。

また、子どもたちの興味や実態、発達年齢に合わせて保育計画を立てたり、誕生会などの行事の起案、当日の進行、記録を担当したりすることもあります。

仕事のやりがい

子どもの成長を間近に感じられ、貴重な一瞬に寄り添えることです。現在のクラスの子どもたちを担任して2年目になります。出会った頃に比べ、たくさんの言葉を話せるようになり、できることもどんどん増えています。スモックのボタンを自分でとめられるようになったり、朝や帰りに大きな声であいさつができるようになったりと、子どもたちの成長を毎日そばで感じています。そんな子どもたちの「できた!」という満面の笑みが本当にかわいらしく感動的です。今日はどんな子どもたちに出会えるかなと、成長した子どもたちの姿を楽しみにしながら出勤しています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 登園児の受け入れ
- 9:00 排泄、おやつ準備
- 9:15 おやつ
- 10:00 朝の集まり、散歩など
- 11:00 排泄、給食準備
- 11:30 給食
- 12:15 午睡
- 12:30 昼休み、連絡帳の記入
- 14:30 起床、排泄、おやつ準備
- 15:00 おやつ
- 15:30 帰りの準備
- 16:00 順次降園
- 16:30 翌日の保育準備
- 17:00 退勤

職場の雰囲気

子どもや保護者の立場で物事を考え、様々なニーズに応えられるように職員同士で相談しながら日々保育を行っています。子どもの理解を深め、同じ目的・意識のもとで保育できるように「〇〇ちゃんが～～と言っていたよ。」、「　　ちゃんは　　できるようになって嬉しそうだったよ。」と、子どものこと、保育のこと、子どもの家庭のことなどを職員同士で話すことを大切にしています。子どもたち一人ひとりにとって何が大切なのか、そのために何ができるのかということなど、職員同士で話し合ったり相談したりしやすい環境です。

また、わからないことや困ったことがあったときには、一緒に働く先輩のみなさんが、アドバイスをくれたり、サポートをしてくれたり優しく手を差し伸べてくれます。教えてもらった多くのことを、日々の保育で活かせるように努めています。

メッセージ

保育をする中でうまくいかず悩むことがありますが、子どもたちと過ごす日々は楽しく、子どもたちの笑顔を見ると私もうれしくなります。保育士は、子どものいのちを預かる仕事のため、責任は大きいですが、その分感動や喜びも大きいです。子どもたちは本当にかわいいです。毎日、子どもたちの笑顔に癒され、子どもたちからたくさんパワーをもらえます。笑顔のあふれる職場で、皆さんと一緒に保育できることを楽しみにしています。射水市の子どもたちの未来のために、力を合わせて共にがんばりましょう。